

10/19/18

DIALOG(R)File 347:JAPIO

(c) 2004 JPO & JAPIO. All rts. reserv

05971849 **Image available**

AUTOMATIC UNMANNED CONTRACT RECEPTION SYSTEM

PUB. NO.: 10-254949 [JP 10254949 A]
PUBLISHED: September 25, 1998 (19980925)
INVENTOR(s): MOGI MASATOSHI
APPLICANT(s): OKI ELECTRIC IND CO LTD [000029] (A Japanese Company or
Corporation), JP (Japan)
APPL. NO.: 09-056434 [JP 9756434]
FILED: March 11, 1997 (19970311)
INTL CLASS: [6] G06F-017/60
JAPIO CLASS: 45.4 (INFORMATION PROCESSING -- Computer Applications);
36.4

(LABOR SAVING DEVICES -- Service Automation)

JAPIO KEYWORD: R098 (ELECTRONIC MATERIALS -- Charge Transfer Elements,
CCD &

BBD)

ABSTRACT

PROBLEM TO BE SOLVED: To shorten the waiting time of customer to
operate an
unmanned contract machine.

SOLUTION: On the side of unmanned contract machine 1, an image input
device
3 acquires the image data of application form and various
identification
cards and stores them in a temporary storage part. First of all, only
the
image data of application form are transmitted through a WAN to the
side of
a center terminal 2. On the side of the center terminal 2, the
received
image data of application form are outputted from an output device
13.
While receiving this output, an operator starts check processing. At
the
unmanned contract machine 1, on the other hand, when the image
data of
application form are completely transmitted, the image data of
various
identification cards except the application form are read out of
the
temporary storage device and successively transmitted to the
center
terminal 2 by the image input device 3. At the center terminal 2, the
image
data of media such as various identification cards except for
the
application form are successively received and outputted. Then,
the
operator proceeds the check processing while successively adding
personal

ET
2052

information except the application form.

(51) Int.Cl.⁶

G 0 6 F 17/60

識別記号

F I

G 0 6 F 15/21

3 4 0 Z

審査請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願平9-56434

(22) 出願日 平成9年(1997) 3月11日

(71) 出願人 000000295

沖電気工業株式会社

東京都港区虎ノ門1丁目7番12号

(72) 発明者 茂木 雅俊

東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 沖電気
工業株式会社内

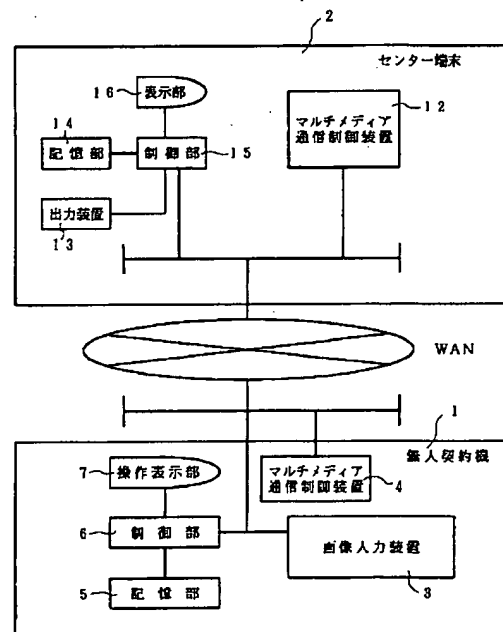
(74) 代理人 弁理士 金倉 喬二

(54) 【発明の名称】 無人自動契約受付システム

(57) 【要約】

【課題】 無人契約機を操作する顧客の待ち時間を短くしようとする課題があった。

【解決手段】 無人契約機1側では、画像入力装置3が申込書と各種身分証明書のイメージデータを取得して、図示しない一時記憶部に記憶する。そして、まず、申込書のイメージデータのみをセンター端末2側にWANを介して送信する。センター端末2側では、受信した申込書のイメージデータを出力装置13から出力する。この出力を受けて、オペレータは、審査処理を開始する。一方、無人契約機1では、申込書のイメージデータの送信を終了すると、画像入力装置3が申込書以外の各種証明書のイメージデータを一時記憶部から読み出して、順にセンター端末2に送信する。センター端末2では、申込書以外の各種証明書等の媒体のイメージデータを順に受信して出力する。そして、オペレータは、オペレータが申込書以外の個人情報を順に追加しながら審査処理を進めていく。



システム構成の概念図

ET
1982

【特許請求の範囲】

【請求項1】 金融機関等の店舗に設置され、契約に際して重要な個人情報に記載する申込書や契約の際に必要な各種身分証明書等の媒体に記載された個人情報をイメージデータとして取得する画像入力装置及びそのイメージデータを送信する通信制御手段を有し、顧客自身の操作により逐次稼働する無人契約機と、この無人契約機とは隔離して設置され、前記イメージデータを受信する通信制御手段及びそのイメージデータを出力する出力装置を有するセンター端末とを接続してネットワークを構築し、

前記無人契約機側では、前記画像入力装置が申込書のイメージデータを取得して、通信制御手段の制御によってセンター端末に送信し、前記センター端末側では、通信制御手段の制御により受信した申込書のイメージデータを出力装置から出力して、オペレータに個人情報を開示して審査を開始させた後に、

前記無人契約機では、前記画像入力装置が申込書以外の各種証明書等の媒体のイメージデータを順に取得して、通信制御手段の制御によって順にセンター端末に送信し、前記センター端末では申込書以外の各種証明書等の媒体のイメージデータを順に受信して出力し、オペレータが申込書以外の個人情報を順に追加しながら審査処理を進めていくようにしたことを特徴とする無人自動契約受付システム。

【請求項2】 請求項1において、画像入力装置は、申込書と各種身分証明書のイメージデータを同時に取得して一時記憶し、通信制御手段の制御により申込書のイメージデータのみを他のイメージデータに先駆けて無人契約機からセンター端末に送信した後に、他のイメージデータを送信するようにしたことを特徴とする無人自動契約受付システム。

【請求項3】 請求項1又は請求項2において、オペレータが審査を行っている間、申込書は無人契約機内に取り込んでおき、審査結果が不可の場合にのみ顧客に返却することを可能にしたことを特徴とする無人自動契約受付システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、消費者金融業界等の金融機関の無人化店舗に設置する無人契約機を稼働するための無人自動契約受付システムに関する。

【0002】

【従来の技術】近年、消費者金融業界において、無人自動契約受付システムが、マルチメディア時代の新しいサービスとして利用者から高い評価を受けている。その理由として、高機能でユーザフレンドリな操作性や、プライバシーにも配慮していることなどが挙げられる。また、金融会社側も大きな店舗を持たなくても、ホストと通信することにより契約が可能ため無人自動契約受付

専門の小さな店を出店するだけで顧客を獲得することが可能なことや、人件費の節約などの利点があり、無人自動契約受付システムの需要はますます高まると考えられる。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】従来の無人自動契約受付システムでは、無人契約機とセンター端末とを接続してネットワークを構築している。前記無人契約機には、画像入力装置が設けられている。この画像入力装置は、各種契約に必要な申込書や身分証明書等の媒体のイメージデータを取得するものであり、例えば、スキャナーやCCDカメラを利用したものが知られている。前記スキャナーの場合には、ガラス等の透過性媒体の上に媒体を裏面を上にしてセットし、ガラス等の透過性媒体の下方に設けられた読み取り部により走査して媒体のイメージデータを取得するようになっている。また、前記CCDカメラの場合には、媒体の置き台の上に表面を上にして載せ、その置き台の上方に設置されるCCDカメラにより媒体のイメージデータを取得するようになっている。

【0004】ところで、前記画像入力装置では、スキャナー及びCCDカメラのいずれの場合も一種類の媒体毎にイメージデータを取得するようになっており、また、イメージデータはデータ量が多いため、その送受信には、一般に多大な時間が掛かってしまう。このため、従来は、免許証や保険証等の身分証明書のイメージデータを先に取得して送受信して、オペレータが問題無いことを確認している間に、顧客に申込書の記入を促し、その確認がなされた後に、申込書のイメージデータを取得して送受信するようにしていた。

【0005】しかしながら、センター端末側では、審査に必要な事項が記載された申込書のイメージデータが送信されないと審査を行うことができないため、全ての個人情報のイメージデータが送信された後に、オペレータが身元確認や審査等の後方処理を行わなければならない。特に審査には多くの時間が掛かってしまうため、無人契約機側にいる顧客にその審査のために掛かる多くの時間待たせることになってしまう問題がある。このため、顧客に対しては契約が煩わしいものと感じる問題があり、金融機関側に対しては無人契約機の稼働率が悪く、営業実績の向上に繋がらない問題があった。また、もしも審査の結果が契約無効とされた場合には、顧客及び金融機関の双方にとって時間の浪費になってしまう問題があった。

【0006】

【課題を解決するための手段】そこで本発明は、金融機関等の店舗に設置され、契約に際して重要な個人情報に記載する申込書や契約の際に必要な各種身分証明書等の媒体に記載された個人情報をイメージデータとして取得する画像入力装置及びそのイメージデータを送信する通信制御手段を有し、顧客自身の操作により逐次稼働する

無人契約機と、この無人契約機とは隔離して設置され、前記イメージデータを受信する通信制御手段及びそのイメージデータを出力する出力装置を有するセンター端末とを接続してネットワークを構築し、前記無人契約機側では、前記画像入力装置が申込書のイメージデータを取得して、通信制御手段の制御によってセンター端末に送信し、前記センター端末側では、通信制御手段の制御により受信した申込書のイメージデータを出力装置から出力して、オペレータに個人情報を開示して審査を開始させた後に、前記無人契約機では、前記画像入力装置が申込書以外の各種証明書等の媒体のイメージデータを順に取得して、通信制御手段の制御によって順にセンター端末に送信し、前記センター端末では申込書以外の各種証明書等の媒体のイメージデータを順に受信して出力し、オペレータが申込書以外の個人情報を順に追加しながら審査処理を進めていくようにした無人自動契約受付システムを提供する。

【0007】なお、前記画像入力装置は、申込書と各種身分証明書のイメージデータを同時に取得して一時記憶し、通信制御手段の制御により申込書のイメージデータのみを他のイメージデータに先駆けて無人契約機からセンター端末に送信した後に、他のイメージデータを送信するようにするのが好ましい。また、オペレータが審査を行っている間、申込書は無人契約機内に取り込んでおき、審査結果が不可の場合にのみ顧客に返却するようにするのが好ましい。

【0008】

【発明の実施の形態】以下に、図面を参照して、本発明の実施の形態を説明する。図1はシステム構成の概念図、図2は画像入力装置の概念を説明する斜視図である。図1に示すように、金融機関等の店舗に設置され、顧客自身の操作により逐次稼働する無人契約機1と、この無人契約機1とは隔離して設置され、オペレータの操作により逐次稼働するセンター端末2とをWAN等に接続してネットワークを構築している。

【0009】前記無人契約機1は、主に、契約に際して重要な個人情報を記載する申込書や契約の際に必要な各種身分証明書等の媒体に記載された個人情報をイメージデータとして取得する画像入力装置3及び顧客の顔等をカメラで撮影して得る動画、音声を通信用制御し、前記センター端末2から送信されるオペレータの顔等をカメラで撮影して得る動画や音声を通信用制御するマルチメディア通信用制御装置4を有している。また、無人契約機1には、前記画像入力装置3が取得した申込書や各種証明書等媒体のイメージデータを、前記センター端末2に送信する通信制御機能を有しており、まず、申込書のイメージデータを送信した後に、前記画像入力装置3が申込書以外の各種証明書等の媒体のイメージデータを順に取得して、順に前記センター端末2に送信することができるようにした。なお、かかる機能の実現手段は、プログラ

ムを記憶した記憶部5と、この記憶部5からプログラムを読み出して実行する制御部6とにより実現するものとする。また、無人契約機1は、タッチセンサ機能を有する操作表示部7を備えている。

【0010】また、図2に示すように、前記画像入力装置3は、スキャナ8の上にガラス等の図示しない透過性媒体を配置し、その透過性媒体上に媒体の裏面を上側に向けて載せてイメージデータを取得するようにしてある。そして、透過性媒体は、カバー9により覆わせる構造になっており、申込書読み込みエリア9a及び各種身分証明書読み込みエリア9bとして決めたエリアを設定してある。前記申込書読み込みエリア9aは、カバー9に隠れた状態になっている。なお、その申込書読み込みエリア9a上に申込書をセットする際には、オートシートフィーダ（以下「ASF」という。）10の挿入口から申込書を取り込み、適宜位置まで搬送するようにしてある。このASF10は、オペレータが審査を行っている間、申込書読み込みエリア9aに残しておき、審査結果が不可の場合にのみ顧客に返却し、審査結果が良好な場合には図示しない取り込み部に取り込む機能を有している。かかる機能は、前記記憶部5と前記制御部6の動作制御により得ることができる。また、前記各種身分証明書読み込みエリア9bは、カバー9の一部に設けた扉11により覆い隠されるようになっている。なお、ここでは、スキャナ8の図示しない読み取り部を想定するが、これに限らず、スキャナ8の読み取り部の代わりにCCDカメラを設置するようにしてもよい。

【0011】また、本実施の形態の場合では、前記画像入力装置3が、申込書と各種身分証明書のイメージデータを同時に取得して一時記憶し、申込書のイメージデータのみを他のイメージデータに先駆けて無人契約機1からセンター端末2に送信した後に、他のイメージデータを送信する場合を想定する。但し、申込書のイメージデータを先に取得し、この後に、他のイメージデータを取得して順に送信するようにしてもよい。

【0012】図1に戻って、前記センター端末2は、主に、前記無人契約機1から送信される動画、音声を通信用制御したり、オペレータの顔等をカメラで撮影して得る動画や音声を通信用制御するマルチメディア通信用制御装置12、前記申込書等の媒体のイメージデータを受信する通信制御機能及びそのイメージデータを出力する出力装置13を有している。そして、センター端末2は、受信した申込書のイメージデータを出力装置13から出力する機能を有し、その申込書のイメージデータの出力により、オペレータに個人情報を開示して審査を開始させるようにしてある。また、この審査中に、順次申込書に記載された個人情報以外の審査に必要な個人情報を前記無人契約機1から受信して出力する機能を有し、随時出力される個人情報を追加しながら、審査処理を進めていくようにしてある。かかる各機能の実現手段は、プログ

ラムを記憶した記憶部14と、この記憶部14からプログラムを読み出して実行する制御部15とにより実現するものとする。また、センター端末2は、表示部16や図示しない入力部等を備えている。なお、前記記憶部6や前記記憶部14としては、例えば、CD-ROM等の記憶媒体を利用すればよい。

【0013】次に、本実施の形態における無人自動契約受付システムの概要を説明する。即ち、前記無人契約機1側では、前記画像入力装置3が申込書と各種身分証明書のイメージデータを取得して、図示しない一時記憶部に記憶する。そして、まず、申込書のイメージデータのみをセンター端末2側にWANを介して送信する。前記センター端末2側では、受信した申込書のイメージデータを出力装置13から出力する。この出力を受けて、オペレータは、審査処理を開始する。

【0014】一方、前記無人契約機1では、申込書のイメージデータの送信を終了すると、前記画像入力装置3が申込書以外の各種証明書のイメージデータを一時記憶部から読み出して、順にセンター端末2に送信する。センター端末2では、申込書以外の各種証明書等の媒体のイメージデータを順に受信して出力する。そして、オペレータは、オペレータが申込書以外の個人情報を順に追加しながら審査処理を進めていく。

【0015】次に、本実施の形態における無人自動契約受付システムの処理手順を説明する。図3は処理手順の説明図である。なお、図1及び図2を適宜参照するものとする。顧客は、申込書と免許証や保険証等の身分証明書を画像入力装置3の各エリア9a、9bにそれぞれセットする。すると、画像入力装置3は、図示しない読み取り部により各イメージデータを取得し、図示しない一時記憶部に記憶する(S1～S3)。すると、制御部6は、申込書のイメージデータのみをセンター端末2側に送信し、センター端末2側では、受信したイメージデータを出力装置13からプリント出力し、オペレータに確認させる(S4)。この結果、オペレータは、審査の為に重要な個人情報が得られるため、各種審査を開始するとともに、個人情報をセンター端末2内に図示しない入力部を操作して入力等の処理を行う(S5)。

【0016】一方、無人契約機1側では申込書のイメージデータの送信に続き免許証や保険証の送信を行い、センター端末2ではそれらのイメージデータを順次プリント出力してオペレータに確認させる(S6、S7)。これにより、オペレータは、適宜審査に必要な身元に関する個人情報を入手することができる(S5)。また、無人契約機1側では、上記各イメージデータの送信とともに、顧客に申込書に記載しなかった個人情報としての属性を、操作表示部7から入力させる(S8)。ここで、属性データは、契約の成立／不成立には直接関係のないデータを指すものとする。そして、顧客が属性入力を終了すると、その属性データは無人契約機1側からセンタ

ー端末2側に送信され、センター端末2側で例えば表示部16に適宜表示し、オペレータに確認やプリント出力させる(S9)。これにより、オペレータは、適宜審査に必要な身元に関する個人情報を入手することができる(S5)。この結果、顧客が属性入力等を行っている間にオペレータが各種審査等の処理を並行して行うことになる。

【0017】また、無人契約機1は審査結果ができるまで、センター端末2の結果待ち状態となる(S10)。しかし、この待ち時間は短くて済む。そして、オペレータがセンター端末2を操作して審査結果を無人契約機1に送信すると、無人契約機1ではその審査結果に応じて、契約が可能な場合には契約処理を行い(S11、S12)、契約が不可の場合にはASF10に取り込んでいた申込書を顧客に返却して処理を終了する(S11、S13)。

【0018】なお、前記契約処理は、例えば、ローン契約処理の場合には、その限度額確認やカード発行等の処理を行う。KIOSK端末による発券処理の場合には、各種のチケット等の発行等の処理を行う。また、金融機関として、特に銀行による取引受付業務処理の場合には、口座開設等の各種申込取引やカード発行等の処理を行う。

【0019】上記実施の形態によると、無人契約機側にいる顧客にその審査のために掛かる待ち時間を短くすることができる効果が得られる。このため、顧客に対しては契約に際しての時間的煩わしさを解消することができる効果が得られる。また、金融機関側に対しては無人契約機の稼働率を上げ、営業実績を向上させることができる効果が得られる。また、もしも審査の結果が契約無効とされた場合にも、顧客及び金融機関の双方にとっての時間の浪費が短時間になる効果が得られる。

【0020】

【発明の効果】以上説明したように本発明によると、無人契約機側にいる顧客にその審査のために掛かる待ち時間を短くすることができる効果が得られる。このため、顧客に対しては契約に際しての時間的煩わしさを解消することができる効果が得られる。また、金融機関側に対しては無人契約機の稼働率を上げ、営業実績を向上させることができる効果が得られる。また、もしも審査の結果が契約無効とされた場合にも、顧客及び金融機関の双方にとっての時間の浪費が短時間になる効果が得られる。

【図面の簡単な説明】

【図1】システム構成の概念図

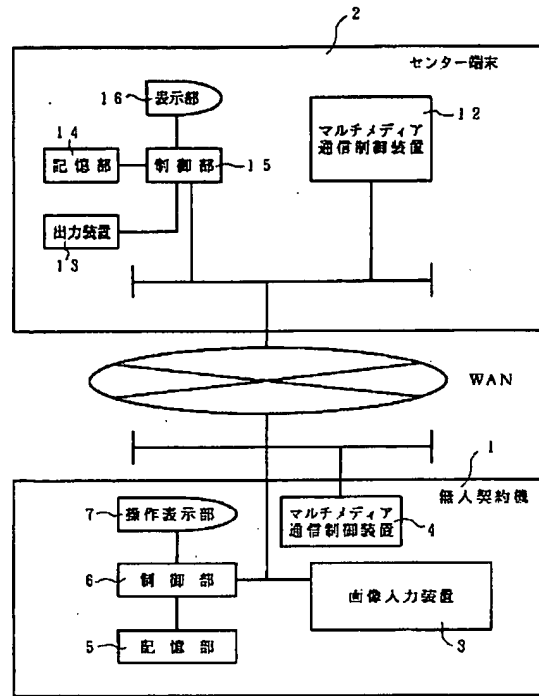
【図2】画像入力装置の概念を説明する斜視図

【図3】無人自動契約受付システムの処理手順の説明図

【符号の説明】

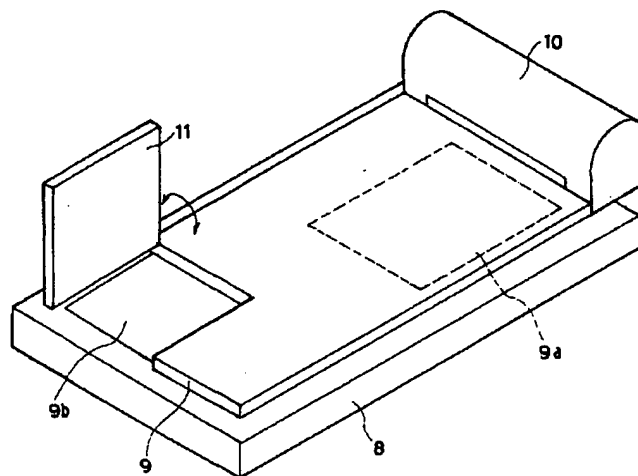
- 1 無人契約機
- 2 センター端末

【図1】



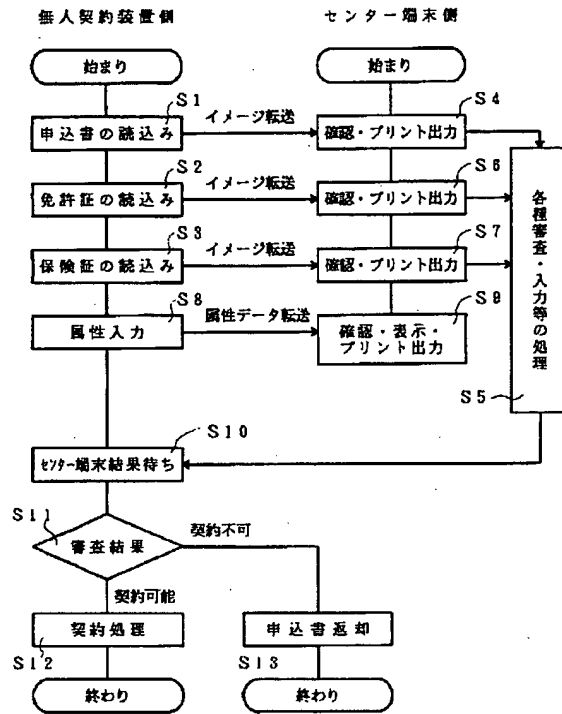
システム構成の概念図

【図2】



画像入力装置の概念を説明する斜視図

【図3】



無人自動契約受付システムの処理手順の説明図